

問1 北陸地方において、歴史的に「稲作の単作」が一般的であった理由として、自然環境の面から述べた説明として最も適切なものはどれですか。

(2021年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 平地が少なく急峻な地形が多いため、土砂崩れを防ぐ目的で一年中水田に水を張っておく必要があったため。 | 2. 夏の降水量が極端に少なく、水田以外の用途に土地を利用するための灌漑施設が不足していたため。 | 3. 冬の積雪が厳しく、米を収穫した後の裏作として麦などを栽培することが困難であったため。 | 4. 年間を通じて温暖な気候であり、米の二期作を行うよりも一回の稲作に集中した方が収益性が高かったため。 |
|--|--|---|--|

問2 中央高地に位置する甲府盆地で、ぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われている理由として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 県土の約85%が山地であるため、水はけの良い扇状地や傾斜地を有効に活用する必要があったから。 | 2. 一年を通じて降水量が非常に多く、稲作に必要な水を確保しすぎるため、湿気を好む果樹を選んだから。 | 3. 海岸沿いの平坦な土地が広がっており、海風による塩害を受けにくい広大な農地が確保できるから。 | 4. 瀬戸内の温暖な気候に属しており、桃やマスカットとともに大規模な施設園芸が発達したから。 |
|---|--|--|--|

問3 中部地方の各県を産業統計で比較したとき、長野県に見られる農業上の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 広大な台地で茶の栽培が行われ、米よりも工芸作物の産出額が上回っている。 | 2. 輸送用機械器具の製造が盛んで、製造品出荷額が26兆円を超える日本最大の工業県である。 | 3. 大規模な平野部での機械化が進んでおり、農業産出額の半分以上を米が占めている。 | 4. 標高の高い地域の冷涼な気候を活かし、野菜や果実の産出割合が高くなっている。 |
|--|---|---|--|

問4 山梨県の農業は、米や野菜に比べて果実の産出額が圧倒的に多く、漁業産出額が計上されないという特色があります。このような産業構造となっている理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 海に面していない内陸県であり、盆地の縁に広がる水はけの良い扇状地を利用して果樹栽培が行われてきたから。 | 2. 沿岸部での漁業が衰退したため、政府の指導により水田をすべて果樹園に転換したから。 | 3. 広大な平野を活用して、大規模な機械化による果物生産と輸出に特化する政策をとっているから。 | 4. 内陸県特有の冷涼な気候を活かして、米の代わりに高原野菜や果実の二毛作が広く行われているから。 |
|--|---|---|---|

問5 人口約119万人の県庁所在地を持つこの都道府県の都市交通について、1994年以降の動向や公共交通機関の特徴を説明した文として、正しいものはどれですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 県庁所在地では路面電車で代わる移動手段として、山間部から都心へ木材を運搬するための貨物専用鉄道が1994年に開通した。 | 2. 1994年以降、東海道新幹線のすべての駅と県庁所在地を結ぶリニアモーターカーが丘陵地を貫いて運行されている。 | 3. 都心部の交通渋滞を解消するためにすべての路面電車が廃止され、1994年からは地下鉄網の整備に一本化された。 | 4. 県庁所在地では路面電車が運行されており、1994年以降は丘陵地の住宅地と都心を結ぶ新たな鉄道も導入されている。 |
|--|---|--|--|

問6 北陸新幹線の開業にともない、東京駅から富山駅までの所要時間は3時間14分から2時間8分へ、金沢駅までは3時間51分から2時間28分へとそれぞれ大幅に短縮されました。このような高速交通網の整備が地域にもたらす直接的な変化として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|-------------------------------------|--|
| 1. 大都市圏からのアクセスが向上したことで、利便性が高まり観光客が増加した。 | 2. 移動にかかる運賃が大幅に引き下げられたため、通勤・通学客が中心となった。 | 3. 鉄道利用者が減少し、その代わりに航空機を利用する観光客が増えた。 | 4. 所要時間の短縮によって、地方から都市部への人口流入が完全に解消された。 |
|---|---|-------------------------------------|--|

問7 日本の諸地域の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり151.1人、1農家あたりの耕地面積が1.04ヘクタールという指標をもつ県があります。信濃川や木曽川の上流域に位置し、中央アルプスなどの高い山々に囲まれたこの県の名として正しいものを選択してください。 (2021年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 岩手県 | 2. 長野県 | 3. 北海道 | 4. 群馬県 |
|--------|--------|--------|--------|

問8 愛知県瀬戸市周辺では、伝統的な陶磁器の製造技術を応用して、IC（集積回路）の基板や自動車部品、医療用材料などに使われる高度な工業製品が生産されています。伝統産業から発展したこの新しい材料を何と呼びますか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|---------|---------|---------------|
| 1. シリコンウェハー | 2. 炭素繊維 | 3. 合成ゴム | 4. ファインセラミックス |
|-------------|---------|---------|---------------|

問9 三重県は中京工業地帯の一角を担い、年間の製造品出荷額等の合計が10兆円を超える全国有数の工業県です。この県の工業出荷額の内訳において、約24.6%を占めて最大となっている産業はどれですか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|----------|--------|---------|
| 1. 輸送用機械工業 | 2. 食料品工業 | 3. 印刷業 | 4. 化学工業 |
|------------|----------|--------|---------|

問10 中部地方の都市の統計において、年平均気温が15.8度と最も高く、6月や9月に降水量のピークが見られる都市と、周囲を山に囲まれているため月ごとの降水量が少なく、年間降水量が1000mmを下回る都市の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------|------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 前者は新潟市、後者は長野市 | 2. 前者は長野市、後者は新潟市 | 3. 前者は名古屋市、後者は新潟市 | 4. 前者は名古屋市、後者は長野市 |
|------------------|------------------|-------------------|-------------------|

問11 新潟県の気候や産業背景と深く結びついた伝統的工芸品である「小千谷縮」と「燕鋤起銅器」について、その原材料や製法を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 小千谷縮は麻を原料とした織物であり、燕鋤起銅器は銅板を金槌で叩いて成形する技法が用いられる | 2. 小千谷縮は木綿を原料とした織物であり、燕鋤起銅器は表面を漆で塗り固める技法が用いられる | 3. 小千谷縮は絹を原料とした高級な織物であり、燕鋤起銅器は型に金属を流し込んで固める技法が用いられる | 4. 小千谷縮は雪を利用して羊毛を漂白する織物であり、燕鋤起銅器は粘土を高温で焼き固める技法が用いられる |
|--|--|---|--|

問12 島根県などの地方自治体が公表している国籍別外国人人口の統計において、南米のある国が上位を占める事例が見られます。この国には約160万人の日系人が暮らしており、その直系卑属などが日本の労働力不足を補う形で呼び戻され、日本国内で生活しています。この記述に該当する国名を次の中から選びなさい。 (2022年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|-----------|------------|
| 1. フィリピン | 2. ブラジル | 3. アルゼンチン | 4. アメリカ合衆国 |
|----------|---------|-----------|------------|

問13 日本海に面する福井県の鯖江市では、特定の製品の製造が地場産業として発達し、国内シェアの約9割を占めています。この地域で特に生産が盛んな製品はどれですか。 (2021年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|----------|-----------|-------------|
| 1. 眼鏡のフレーム | 2. 真珠の養殖 | 3. 輪島塗の漆器 | 4. 陶磁器（瀬戸物） |
|------------|----------|-----------|-------------|